

双葉郡スポーツ交流大会

双葉郡の8町村が参加する「双葉郡スポーツ交流大会」が7月18日、広野町総合グラウンドで開催されました。

今大会、浪江町は軟式野球競技と今年から追加された剣道競技の二種目に出場しました。

結果は次のとおりです。



軟式野球競技 優勝

1回戦 対 富岡町 3-0
準決勝 対 双葉町 5-0
決勝 対 広野町 3-3
(ジャンケンで勝ち数で勝敗を決定)

剣道競技

1回戦惜敗

杉本(浪江) 対 佐藤(富岡町)
戸浪(浪江) 対 本田(葛尾村)



がんばれ!

なみえ

まちの話題

皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

問 復興推進課情報統計係
Tel 0243(62)4731

県民スポーツ大会

福島県総合体育大会県民スポーツ大会相双地域大会が8月7日、南相馬市で開催されました。今大会、浪江町は壮年ソフトボールと9人制バレーボールの2種目に出場しました。結果は次のとおりです。

壮年ソフトボール 優勝

1回戦 対 相馬市 12-7
準決勝 対 川内村 10-5
決勝 対 双葉町 7-6

9人制バレーボール 予選リーグ敗退

1試合目 対 相馬市 0-2
2試合目 対 富岡町 0-2



請戸の田植踊りが伊勢神宮に奉納されました



8月8日、浪江が誇る伝統芸能のひとつ、「請戸の田植踊り」が伊勢神宮（三重県伊勢市）に奉納されました。奉納舞としては東京の明治神宮や島根の出雲大社でも舞ってきましたが、ついに伊勢神宮の勾玉池の舞台に立ちました。晴れの舞台で堂々と踊る子どもたちの姿を見た参拝客からは、大きな拍手が送られました。



「人権」について学びました

7月15日、浪江町人権擁護委員による「人権教室」が浪江中学校と浪江小学校（二本松市）で行われました。

中学校では、「いじめという目は持たないで、ゆめという目を持つ」とのスローガンのもと、これまで取り組んできた歴史を振り返りながら人権の重要性について理解を深めることができました。

小学校では、紙芝居を通して、勇気と優しさを持つことや命の大切さについて触れ「人権ってなんだろう」とみんなで考える良い機会となりました。



浪江中学校

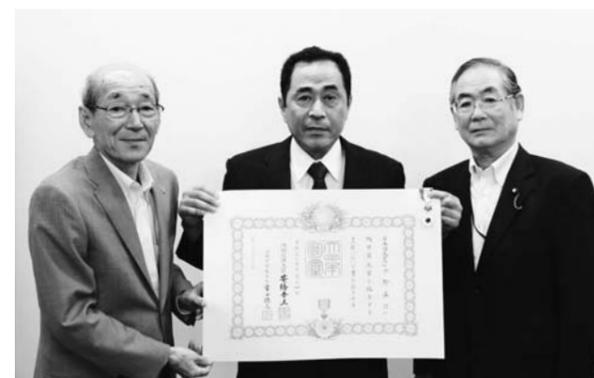


浪江小学校

叙勲伝達式が行われました

8月3日、役場二本松事務所で(故)今野孟信さんへの叙勲伝達式が行われ、ご遺族が出席されました。

今野さんは、昭和47年6月から6期(約19年)にわたり、町議会議員を務められ、地方自治振興に尽力されました。その功績により、「旭日単光章」を受章されたものです。



相馬野馬追 標葉郷から38騎出陣!

今年の相馬野馬追は、7月23～25日の3日間をわたって開催されました。5つの郷（宇多郷、北郷、中ノ郷、小高郷、標葉郷）から約440騎、そのうち浪江町を含む標葉郷からは38騎が出陣しました。

2日目の本祭りは、あいにくの雨模様の中でのお行列・甲冑競馬・神旗争奪戦となりましたが、雲雀ヶ原祭場は全国から集まった観客で埋め尽くされ、勇壮な武者姿に熱い声援と惜しめない拍手が送られました。



壁画のイベントが行われました

7月22日に相馬市の大野台第8仮設住宅にて、「Rock Corps supported by JT 2016」のボランティアの方々が、仮設の壁に絵を描く活動を行いました。公式アンバサダー・アーティストの高橋みなみさんも参加し、仮設に住む町民の方とも交流しながら、壁画を完成させました。

ご協力ありがとうございました



8月1日、元女優でフラワーアーティストの志穂美悦子さんから、2,000本のひまわりをいただきました。東日本大震災以降、志穂美さんの夫の長洲剛さんが浪江町の子どもたちへの支援をしてくださっているご縁で、ご夫婦で浪江との交流を続けてくださっています。ひまわりは、浪江町役場二本松事務所・本庁舎・各出張所に飾られたほか、来庁者への配布を行いました。



浪江町は、役場や各出張所に募金箱を設置し、熊本地震により被災された方々への義援金を募ってきました。皆さまからお寄せいただいた義援金は、総額985,382円となり、日本赤十字社を通して被災された方々へ送らせていただきました。